



岡山旭東病院
マスコットキャラクター
「モモコ」

健康 讃歌

by 岡山旭東病院

スポーツに打ち込む多くの患者を治療&リハビリ。
早期診断、早期治療で復帰をサポート。

「スポーツ外来は、スポーツ中に受傷した外傷(脱臼、骨折、靭帯損傷など)や障害(野球肩、テニス肘、ジャンパー膝など)を負った患者さんが対象となります。患者さんの八割以上が小学生から大学生の若い方々です」と話すのは、整形外科の中村恭啓医師。日本整形外科学会認定整形外科専門医、日本体育協会公認スポーツドクターとして、二〇年におよぶ豊富な治療経験を持つ。

「スポーツの種目としてはサッカー、陸上競技、野球が主です。部位としては下肢が大半で、膝関節、足関節、股関節が多いです。年齢、種目、ケガの仕方、受傷時の状況、障害が起きるまでの経過などを細かく尋ねながら診療をしています。患者さんの身体的な特徴を考慮したうえで、身体への負担を最小限にした検査・治療計画を立てています。なかでも中村医師は、靭帯損傷に対する靭帯修復・再建術を専門領域とし、本人も「靭帯、筋損傷、疲労骨折…この三つが私のライフワークです」と答える。

実際の手術では患者がスポーツ活動や目標とする試合によりよい状態で復帰できるよう、可能な限り切開部分を小さくし、内視鏡などを用いて身体への負担を軽減しているとのこと。加えて「選手の状態を把握し、医学的なサポートを実行するためには、現場の指導者の理解も必要」との考えから監督、コーチ、トレーナーとも情報を共有し、適切な治療につなげている。

「当院では薬や注射による治療、外科的手術とともにリハビリテーションにも力を注いでいます。現在、スポーツリハビリの専門スタッフが復帰までの指導、アドバイスに取り組んでおり、身体の特徴や走り方、投げ方などの癖をつかんで、障害やケガが起きにくい柔軟な身体づくりを行なっています。スタッフのなかには過去に自分自身もケガでつらい経



整形外科
主任医長・医師
中村恭啓

験をした人もいます。それだけに、より患者さんの気持ちに寄り添った細やかなサポートができていると思います」。

「当院の強みは、朝九時くらいまでに受付を済ませていただいたら午前中にはMRIを撮り終え、昼過ぎまでには状態を説明したうえで治療方針を立てられることです。選手は一日も早く競技に復帰したいでしょうから、早期診断、早期治療に努めています」。現在、中村医師は県内の高校サッカー強豪校のメディカルチェックもボランティアで行なっているとのこと。スポーツ整形外科医としての確かな知識、専門スタッフによる手厚いリハビリ体制など、当院の診療体制がスポーツに打ち込む多くの患者の支えとなっている。

◆お問合せ／岡山旭東病院 ☎〇八六・二七六・三三三三
<http://www.kyokuto.or.jp>

岡山旭東病院
パッチ・アダムスホール
(院内1階多目的ホール)
イベント案内

専門スタッフによるスポーツリハビリ

2012年10月に始まった「スポーツリハビリ」も今年で5年目を迎えます。当院には10代から20代を中心に多くのスポーツ選手が来院されています。特に現在はサッカー選手が多く、ケガをした後や手術後のスポーツ復帰に向けたリハビリを行なっています。それぞれの身体的特徴に応じて柔軟性、筋力を向上させ、再びケガをしないための身体作りに取り組んでいます。



11月

- ◆オカリナ・アイリスコンサート
11/4(金)11時～12時
- ◆第76回 転倒予防健康教室
11/15(火)14時～15時
- ◆糖尿病教室
11/22(火)13時～14時
- ◆第93回 病院見学ツアー(癒しのコース)
11/25(金)13時～15時半
定員:10人

※どなたでもご参加いただけます。
コンサート以外は事前にお申込みをお願いします。
お申込みは 企画広報室 ☎086-276-3231

12月

- ◆おかやまあいはな道化教室
12/4(日)13時～16時
参加費:3,000円
- ◆陸子・G・バルディ ソプラノコンサート
12/16(金)14時～14時40分
- ◆第77回 転倒予防健康教室
12/20(火)14時～15時
- ◆糖尿病教室
12/27(火)13時～14時
- ◆もちつき
12/28(水)14時～

